



パソコンの警告画面・警告音にだまされないで!!



事例

パソコンでインターネットを利用中に、突然ピーピーピーと警告音が鳴り、画面上に「ウイルスに感染したのですぐ〇〇〇〇に電話してください。」と警告画面が表示された。慌てて電話したところ、「パソコンがウイルスに感染してるので除去します。コンビニに行って3万5000円分のプリペイドカードを買って番号を伝えてください」と言われた。指示に従って購入したプリペイドカードの番号を電話の相手に伝えたが、「番号が間違っているのもう一度3万5000円分購入してくるように」と言われ、不審に思い電話を切った。

(70代 男性)

ひとこと アドバイス

●警告音を発したり、パソコンがウイルスに感染したとして偽警告を画面に表示させ、ウイルス除去のサポートを勧めるといった相談が全国の消費生活センターに寄せられています。警告画面が表示されてものみにせず、慌てて連絡や契約をしないようにしましょう。よく分からない業者に遠隔操作を許可してしまうと、サポートと称し、お金を騙し取られたり、知らない間に定期購入にされたり、個人情報などを抜き取られ悪用される可能性があります。

おかしいなと思ったときは、ひとりで悩まずご相談ください。そのほか市民相談も受け付けています。

松高だより

■商業クラブ、九州大会・全国大会へ!

6月4日(日)、全国高等学校ビジネス計算競技大会長崎県予選が行われ、本校商業クラブは団体総合で準優勝、個人総合と読み上げ算競技で延べ4名が入賞するという好成績を収め、濱田詩月さん(3年 志佐中学校出身)と柿山慶樹さん(3年 今福中学校出身)が7月下旬に行われる九州大会(熊本市)と全国大会(神奈川県横浜市)への進出を決めました。柿山さんは「毎日熱心に指導して下さった顧問の先生の気持ちに応えることができ嬉しい。上位大会では普段の力を発揮して、良い結果が残せるよう頑張りたい」と語りました。



■「まつナビ」中間発表

6月21日(水)、「まつナビ」中間発表を行いました。2年生が12の班に分かれて進めている課題研究の進捗状況や現時点で抱えている問題点などをポスターセッションの形式で発表し、専門家からさまざまな助言を受けました。「少子化と子育て支援」というテーマで研究を進めている6班の渡邊瑠菜さん(志佐中学校出身)は「さまざまな質問を受けることを通して、私たちの研究の改善すべき点を色々と指摘していただいた。それらを生かしつつも、私たちらしさを失わないように気を付けながら、計画していることの実現を図りたい」と語りました。

